



ソン スジン  
国際交流員 成 修眞  
(観光物産推進本部)

# スジンのアンニョンハセヨ〜♪

## 韓国ドラマの対馬ロケのお話！



2月11日(水曜日)は、指折り数えて待っていた韓国ドラマ「帰ってきた一枝梅」の第7話が韓国で放送されました。この日の放送に対馬が映る予定だったので、胸を膨らませて待ちに待っていたのです。ご存じの方もいらっしゃると思いますが、去年8月末の一週間の間、「帰ってきた一枝梅」のロケが対馬でありました。現在、平均15%という視聴率で順風満帆の人気を得ているドラマが対馬で撮影を行ったということはなんとうれしくて、誇らしいことか。つい一人で感激してしまいます。しかも、家族の話によれば、対馬がとてもきれいに映っていて周りの反応も良かったということです！！  
ということで、今月は「帰ってきた一枝梅」の話や、対馬ロケ地をお話したいと思います。

### 「帰ってきた一枝梅」のストーリー

一枝梅は日本の鼠小僧にあたる朝鮮時代の義賊で、悪い金持ちからものを盗んで、貧しい人に分け与えるという庶民のヒーローです。だれでも知っている有名な話なので、今まで何回もドラマ化されてきましたが、今回のMBCのドラマは、漫画に基づいて作られ、話がもっと面白くなっています。対馬での撮影は、一枝梅が遭難して流されたきた対馬で偶然、元忍者に助けられ、手裏剣を含む忍術を学び、対馬の人と恋にも落ちるシーンです。対馬で習った忍術で、その後のドラマで益々活躍するようになるそうです。



国分寺にて。俳優さんやスタッフ約100名が来ていました。

撮影中は、朝6時から夜中2時まで撮影が続くなど、とてもハードなスケジュールだったのですが、みんなが疲れた顔一つしないで、一丸となってよりいいドラマ作りのため取り組んでいるその姿に圧倒される毎日でした。一週間という短い時間でしたが、みんなと仲良くなって、いろんな刺激を受けた大切な時間だったと思います。韓国の有名なドラマ「宮」を作ったファン・インレ監督さんの初時代劇ですので、日本でも期待が高く、日本で放送する契約も結んだそうです。日本でも早く放送されて、対馬の美しさが韓国だけではなく、日本にも広く伝わってほしいものですね！  
それでは、みなさん。来月にト マンナヨ！（また会いましょう）



主演のチョン・イルさんと対馬市交流センターで。テレビで見ると実物の方がもっとかっこよかったです。

### ☆対馬でのロケ地や裏話☆

**豊玉町貝鮎**：一枝梅が遭難し、流れてきたシーンを撮りました。ここは、無人島に古い神社の鳥居があり、とても幻想的で古めかしいところです。実は撮影監督さんが釣りが大好きで、この辺に何回も釣りをしに来て、見つけた場所だそうです。結局、撮影監督さんの積極的なお勧めでここに決定！対馬の人も代役で映っていますよ〜！

**海神社**：撮影のほとんどがここで行われました。社務所に鍛冶屋のセットを作りましたが、今でもセットはそのまま残っていますので、是非足を運んでみてください。社務所の奥の大きい広場では、祭りのシーンが撮られました。ここで、対馬の人がまたまたエキストラで出演。私も出る予定だったのですが、通訳で忙しく出れませんでした。残念！長い階段を上った所の本堂でも撮影が行われました。撮影中に主演のチョン・イルを見に大阪から日本のファンの方が来ました。サインをもらったファンの一人は感動のあまり涙がポロポロ！！

**お船江**：一枝梅が朝鮮に帰る時、対馬の友達からお別れを言われるシーン。こんなにきれいなシーンが撮れるのは対馬しかありません。感動して見とれてしまいました。

**その他**：鳴滝、西山寺、国分寺でも撮影がありました。

### 〈今月の一言〉



サランヘヨ！

好きな韓流スターにあったら、言いましょう〜！  
今度、対馬にだれが来るかな^^

